

# 岩手県立水産高等学校共同実習船「りあす丸」

## 第二B種中間検査等受検整備及び維持修繕工事仕様書

岩手県立宮古水産高等学校

1 船 舶	岩手県立水産高等学校共同実習船	りあす丸
	総トン数	499.00 トン
	主 機 関	(株) 赤阪鉄工所 1 基
	主発電機関	ヤマティーベル (株) 2 基
	全長	57.5m、 登録長 51.19m、 幅 9.40m、 深さ 6.17m
	前回入渠	令和 5 年 7 月 12 日～令和 5 年 8 月 25 日
		※ 中間検査等
	前回検査	令和 5 年 8 月 25 日

## 2 総 則

(1) 工事名 岩手県立水産高等学校共同実習船「りあす丸」  
第二B種中間検査等受検整備及び維持修繕工事

(2) 工 期 令和 6 年 8 月 8 日から令和 6 年 9 月 10 日

(3) 修繕に係る留意事項

- ア 修繕は契約書及び仕様書に従い丁寧に施工すること。
- イ 修繕工事の開始にあたっては、発注者並びに監督員と入念な打ち合わせを行い、工程表を 2 部提出すること。
- ウ 使用材料は良質のものを使用し、修繕中の保全については万全の処置をとること。
- エ 船内電源、清水を供給すること。
- オ 修繕工事の施工にあたって疑義ある時は監督員と合議の上、その指示に従うこと。
- カ 必要であれば廃油、ビルジ等の処理を行うこと。
- キ 修繕工事の終了後は、船内全般の清掃を行うこと。
- ク 本仕様書以外の発見、追加修繕工事は監督員及び発注者と協議の上、その指示に従うこと。
- ケ 修繕工事の工期は厳守すること。
- コ 修繕工事の施工にあたっては、甲板及び通路等の養生を行うこと。
- サ 塗装工事において、塗装作業終了後、本船が出港するまでの間は、防舷材等による汚れが付着しないように対策を講じること。

## 3 修繕工事の内容

「岩手県立水産高等学校共同実習船「りあす丸」第二B種中間検査等受検整備及び維持修繕工事設計書」によること。